

世界を魅了する魂のピアニスト。
美しい音色はいかにして生み出されるのか――。

パリ、NY、ブエノスアイレス、LA、ベルリン、東京、京都
心震えるワールドツアーでの演奏、自宅で愛する猫たちに囲まれての暮らし…
輝き続ける彼女が教えてくれた生きるヒント。

フジコ・ヘミングの時間

A documentary film of
Fujiko Hemming



出演 **フジコ・ヘミング** 大月ウルフ ナレーション **三浦透子** 企画・構成・撮影・編集・監督 **小松莊一良**

エグゼクティブ・プロデューサー: 新井重人 企画プロデュース: 千葉広二 プロデューサー: 小室直子 撮影監督: 青木正 サウンドトラック・プロデューサー: 西尾勇哉 ミキシング・エンジニア: 坂元達也
ライン・プロデューサー: 佐藤裕武 小松上花 宣伝プロデューサー: 宮崎永子 制作プロダクション: 祭 製作: 日語 ユニバーサルミュージック 祭 スピントーク 読売新聞社 助成: 倉文化庁文化芸術振興費補助金
配給・宣伝: 日語 2018年/日本/115分/5.1ch/HD/カラー/デジタル ©2018「フジコ・ヘミングの時間」フィルムパートナーズ

fuzjko-movie.com

苦難を乗り越え、60代で世界に見いだされた奇跡のピアニスト、フジコ・ヘミング いくつになっても豊かな人生を奏でる——。

パリ、NY、ブエノスアイレス、LA、ベルリン、東京、京都
…フジコと巡る旅

世界中にある美しい自宅、愛する猫たち犬たちとの暮らし、
恋の話など彼女の“素顔”を解き明かす

60代後半でデビューし、80代になった今でも世界中で演奏活動を続けるフジコ・ヘミング。年間約60本のコンサートをこなし、チケットは即売で新たなオファーも絶えない。その情感あふれるダイナミックな演奏は多くの人の心をとらえ、“魂のピアニスト”と呼ばれている。本作は、世界を巡るフジコを2年間にわたって撮影した初のドキュメンタリー映画。お気に入りのアンティークと猫たちに囲まれて暮らすパリの自宅で迎えるクリスマスの情景、宮大工がリフォームした古民家で過ごす京都の休日、留学時代の思い出が宿るベルリン郊外への旅など、初公開のフジコのプライベートが観れる。世界中の人々を魅了してやまないフジコの音楽は、どんな人生・ライフスタイルから生まれてくるのか？



**14歳の時に描いた絵日記を公開！
数奇な人生と知られざる
家族のヒストリーに胸が熱くなる**

幼少時に別れたスウェーデン人の父への複雑な想い、ピアニストの母からの厳しいレッスン、ハーフへの差別、貧しい留学生活、音楽の成功を目前にした聴力の喪失など、撮影中のインタビューと少女時代の絵日記を通して語られるのは、波乱万丈の人生。どんな時も夢をあきらめず前に進み続けたフジコが、あるエピソードを通して、今再び家族への想いを囁みしめる——。

**世界が熱狂したワールドツアーでの演奏、
圧巻の“ラ・カンパネラ”**

貴重なワールドツアーでの演奏と裏側、2017年12月1日に東京オペラシティで行われたソロコンサートの「ラ・カンパネラ」をほぼフルバージョンで収録。5分におよぶそのシーンの中で、フジコは、生きざまがにじみ出るような圧巻の演奏を聴かせる。年齢を重ね様々な困難があってもステージに立ち続けるフジコに迫る——。

公式アドレス: fuzjko-movie.com

フジコ・ヘミング 映画 公式

検索

出演:フジコ・ヘミング ナレーション:三浦透子 監督:小松莊一良
制作プロダクション:祭 製作:日活 ユニバーサルミュージック 祭 スピントーキョー 読売新聞社
配給:日活 ©2018「フジコ・ヘミングの時間」フィルムパートナーズ

映画に登場する絵日記が、今夏、書籍「フジコ・ヘミング14歳の夏休み絵日記」として、暮しの手帖社より刊行予定。

